

山陽新聞創刊145周年記念
中国銀行スペシャル

Hokusai and Hiroshige: The Mount Fuji Challenges,
from Edo-Tokyo Museum collection

北斎と広重

富士三十六景への挑戦

江戸東京博物館コレクションより

「富士三十六景」
全四十六図
すべて公開[※]

2024 6/7^金 - 7/7^日 岡山県立美術館

● 開館時間 9:00~17:00(入館は閉館の30分前まで) ● 月曜日休館 ● 6月7日(金)のみ10:00開館
● 6月29日(土)は夜間開館日につき19:00まで

主催：岡山県立美術館、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、朝日新聞社、山陽新聞社

特別協賛：中国銀行

後援：岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、岡山県郷土文化財団、公益社団法人岡山県文化連盟、一般財団法人岡山県国際交流協会、
公益社団法人岡山県観光連盟、おかやま観光コンベンション協会、岡山県公民館連合会、公益財団法人岡山県老人クラブ連合会、岡山県図書館協会、
RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、oniビジョン、倉敷ケーブルテレビ、FM岡山、レディオモモ、FMくらしき

新千円札に採用された
「浪裏」を公開!



出典：国立印刷局ホームページ
(https://www.npb.go.jp/ja/n_banknote/index.html)



北斎と広重 富士三十六景への挑戦
岡山会場公式サイト
<https://c.sanyonews.jp/hokusaiandhiroshige/>

※作品保護のため、一部展示替えがあります。「富士三十六景 神奈川沖浪裏」(葛飾北斎/画 1831~33年(天保2~4年)頃)は6月14日~7月7日の展示です。



HOKUSAI&HIROSHIGE



「富嶽三十六景 凱風快晴」葛飾北斎／画 1831～33年(天保2～4年)頃
【展示期間】6月7日～30日



「富嶽三十六景 遠江山中」葛飾北斎／画 1831～33年(天保2～4年)頃



「富嶽三十六景 尾州不二見原」葛飾北斎／画 1831～33年(天保2～4年)頃



「東海道五拾三次之内 原朝之富士」歌川広重／画 1834～36年(天保5～7年)頃



「名所江戸百景 水道橋駿河台」歌川広重／画 1857年(安政4年)



「名所江戸百景 深川万年橋」歌川広重／画 1857年(安政4年)

浮世絵風景画の名手である葛飾北斎(1760-1849)と歌川広重(1797-1858)。大胆な構図で知られる北斎、叙情性豊かな描写が際立つ広重、他の追随を許さないこの二人は、いかにして名作を生み出したのでしょうか。北斎は70年におよぶ画業の中で多様な制作活動を続けながら、そのひとつの到達点として「富嶽三十六景」をつくりました。一方、本作の刊行当時、いまだヒット作のない一介の絵師であった広重ですが、それ以後「東海道五拾三次之内」のように、北斎とは異なる方向で自らの画境を切り開いていきます。本展では、江戸東京博物館の所蔵する作品から、北斎の「富嶽三十六景」全46点のほか、「東海道五拾三次之内」「名所江戸百景」といった広重風景画の名作など、計213件を一挙公開し、二人の絵師の挑戦をたどります。

作品はすべて
東京都江戸東京博物館蔵

作品保護のため、下記の「富嶽三十六景」
3点は展示替えがあります。

「凱風快晴」「山下白雨」6月7日～30日
「神奈川沖浪裏」6月14日～7月7日
※6月14日～30日は3点展示



歌川広重遺品 煙草入れと杖落とし



「三保松原園」安藤徳太郎(歌川広重)／筆 1806年(文化3年)

広重幼少期の作品や遺品、
遺言状なども展示

他「北斎漫画」八編 葛飾北斎／画 1818年(文政元年)より

関連イベント

記念講演会「北斎と広重 富嶽三十六景への挑戦」

講師：小山周子氏(東京都江戸東京博物館学芸員)
日時：6月8日(土) 13:30～15:00
会場：2階ホール 定員：200名(当日先着順)

美術館講座「広重の描いた岡山風景を探る」

講師：鈴木恒志(当館学芸員)
日時：6月15日(土) 14:00～15:30
会場：地下1階講義室 定員：70名(当日先着順)

要当日観覧券

美術の夕べ(夜間開館日限定フロアレクチャー)
講師：鈴木恒志
日時：6月29日(土) 17:30～18:30 会場：2階展示室

要当日観覧券

フロアレクチャー
講師：鈴木恒志
日時：7月6日(土) 14:00～15:00 会場：2階展示室

チケット

【前売り券】早割チケット 1,200円[※](一般のみ、4月1日～30日販売)
一般 1,300円(5月1日～6月6日販売)
ペア 2,400円[※](5月1日～6月6日販売、一般2枚、1人で2回の利用も可)
※ローソンチケットで限定販売

【当日券】一般 1,500円、65歳以上* 1,400円、大学生* 1,100円、高校生以下* 無料

*年齢や所属を確認できる証明書や学生証等をご提示ください
※障がい者手帳をご持参の方とその同伴者1名は無料

〈前売り券販売所〉

山陽新聞社サービスセンター、岡山県立美術館ミュージアムショップ、
山陽新聞販売所(取り寄せ)、岡山県内の主要プレイガイド、
ローソンチケット(Lコード:63987)、セブンチケット(セブンコード:104-274)、
チケットぴあ(Pコード:686-839)、イープラス

〒700-0814 岡山市北区天神町8-48
TEL: 086-225-4800 FAX: 086-224-0648
MAIL: kenbi@pref.okayama.lg.jp
WEB: https://okayama-kenbi.info



岡山県立美術館
OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART



いつでも残高確認!

ちゅうぎんアプリ



NISAも
アプリで!

